

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2024. 11. 9

No. 722

2024年年末手当交渉 会社の考え

11月7日に交渉を行いました。以下、報告します。

会社・前回の夏季手当と同等程度を目指すべく調整している。

組合・期末手当年間4ヶ月未満の支給が25年続いている。JRというブランドイメージが高い会社であり、世間からの認知度も高く、社員は高い意識を持って働いている。士気を高めるためにも誠意ある回答をお願いし、強く再考を求める。

【会社の考え】

2024年度上期の状況・直近の輸送動向2024年度は「JR貨物グループ中期経営計画2026」の初年度として、安全基盤の強化・安定輸送の追求による貨物鉄道輸送への信頼の回復、既存アセットを最大限活用した輸送量の回復、不動産事業の更なる拡大と新規事業の展開などの取組みを進めてきた。

2024年3月のダイヤ改正では物流の2024年問題によりニーズの高まっている中距離輸送について列車の速達化と輸送力増強を行ったほか、8月には自然災害の発生等で貨物鉄道ネットワークが寸断された場合の代替輸送手段として「扇望丸」が就航し、9月末に発生した羽越線村上駅～間島駅間の線路寸断発生時には、船舶代行を実施した。また、燃料費高騰や物価上昇により動力費を始めとしたコストが大幅に上昇したが、経営努力では吸収できないコスト増分に対して4月から基本運賃改定を実施することで対応している。

2024年度上期の輸送動向は物価上昇による個人消費の低迷で全般的な荷動きは鈍く国内総物流量が伸び悩むなか、物流の2024年問題や脱炭素に向けた動きを背景に鉄道シフトが進み、第一四半期は堅調に推移した。一方、8月下旬に発生した台風10号による大雨により多数の運休が生じたことに加え、9月上旬に輪軸組立作業における不正行為が判明し、一時的に列車の運転を見合わせ、一部車両の運用を停止したことなどにより、収入は計画に対し約20億円未達となっている。

足元の輸送動向は、物流の2024年問題に伴う鉄道シフトの動き等による積み合わせ貨物の増や、農産品では東北・新潟・長野地区のコメの出荷が好調だったこと等により10月末時点の収入動向(速報)は、+383百万円、対計画102.8%となっている。

ただし、これは10月改定の月割り計画に対するものであり、年初計画で設定した10月の収入計画には未達の状況であるとともに、10月計画を達成するためには下期で約6億円を挽回する必要である。

下期の収入挽回策として、まずは編成減車の解消に努め正規の輸送力を確保し、貨物鉄道輸送に対する信頼の回復に努めるとともに、2024年問題が下期になって顕在化することを想定した顧客ニーズの把握、営業活動の展開を図っていく。

具体的には、国交省補助事業を活用した31ftコンテナの取得、運用開始、上半期に実施した試験輸送を踏まえた定温コンテナ輸送の本格輸送開始に向けた調整、2024年春ダイヤ改正で増やした中距離帯輸送力の更なる活用、5tに満たない小口貨物の拡大に向けた特積事業者との調整、積替ステーションの拡大等により下期収入計画の達成を目指していく。

以上、長々申し上げたが、貴組合の主張内容についても理解はしており、経営状況を踏まえ出せる限りの回答をしたい気持ちもあることから、会社として現時点では「**前回の夏季手当と同等程度を目指すべく調整している**」本日時点で申し上げられることは以上である。

組合・会社の経営状況が厳しいことは理解するが、毎年のように自然災害は起きており、自然災害を理由に「経営状況が厳しい」と毎年言われても社員は納得がいかない。私たちは安全安定輸送をするのが務めであり、経営陣は経営努力で業績をカバーしていくが務めである。

JRというブランドイメージが高い会社であり世間からの認知度も高く、その期待に応えるべく、社員は常に高い意識を持って業務についている。その対価として適正な数字を求めており、決して無謀な数字を要求してはいない。期末手当年間4ヶ月未満の支給が長く続いており、不満不信は相当溜まっている。コロナで落ち込んだ会社を復活させるには、社員一人一人の協力が不可欠であり、JR貨物グループ全体の士気を上げるためにも労働条件改善は必須である。

本日、会社の考えを伺ったが、到底納得できる内容ではない。私達の悲痛な叫びを経営陣に伝え、もう一度よく再考して頂き、回答日には誠意ある回答をお願いしたい。

会社・社員の協力には感謝している。現在の経営状況を抱えながら、社員の想いにどう応えていけるのかが今回の交渉である。回答日まで、まだ1週間あるので経営トップには確実に伝えていく。

組合・回答予定日は11月14日でよいか。

会社・11月14日を回答指定日とする。

組合・改めて、誠意ある回答を強くお願いしたい。

以上
